

平成26年第1回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成26年第1回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	今後の市政運営について	1
			市町村合併について	
			県立高校の再編について	
			下水道事業について	
2	9	山下 芳郎	市長再選後の政策について	2
			市営住宅建設について	
			高校の再編成計画について	
3	7	山口 忠孝	商店街再生について	3
			ICT教育と教育について	
4	11	芦塚 典子	市政運営について	4
			街なみ環境整備事業について	
5	15	織田 菊男	嬉野市の人口減対策について	5
			農商工連携について	
			小、中学校の土曜日開校について	
6	6	辻 浩一	選挙結果についての所感について	6
			マニフェストの内容について	
			市道の維持改良について	
7	12	大島 恒典	市政運営について	7
			老朽施設の今後について	
			空家バンク制度について	
			里山保全について	
8	13	梶原 陸也	地域包括ケアシステムについて	8
			がん治療助成制度について	
			「動物の愛護及び管理に関する法律の改正」について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
9	5	森田 明彦	市内での結婚式に対する補助及び定住促進奨励金等について	10
			文化振興課の設置について	
10	16	西村 信夫	市長のマニフェスト「政権公約」と市政運営について	11
			農業問題について	
			消防団員の処遇改善について	
			農業集落排水事業について	
			職員給与減額「復元」について	
11	8	田中 平一郎	嬉野市商店街の活性化について	13
			介護・福祉について	
12	14	田中 政司	農業問題について	14
			観光・商工問題について	
			教育問題について	
13	3	川内 聖二	街頭防犯カメラについて	15
			嬉野町本通りの公衆トイレについて	
14	4	増田 朝子	学童保育について	16
15	1	生田 健児	これからの吉田地区の観光について	17
16	17	山口 要	今後の抱負について	18
			総務・企画問題について	
			商業、観光問題について	
			保健・福祉問題について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	3月10日	山口政人、山下芳郎、山口忠孝、芦塚典子、織田菊男	
		3月11日	辻浩一、大島恒典、梶原睦也、森田明彦、西村信夫	
		3月12日	田中平一郎、田中政司、川内聖二、増田朝子、生田健児、山口要	

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 2 月 18 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政 人

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	今後の市政運営について	<p>嬉野市長選挙の結果について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 去る2月26日執行の嬉野市長選挙の結果について、市長はどのような感想を抱いたのか伺う。</li> <li>2 この選挙結果から今後の市政運営についての所見を伺う。</li> <li>3 この選挙結果は、谷口市政に対しての評価とともに嬉野市の行政全般に対しての評価とも考えられるが、今後の更なる市民目線での行政サービスについての市長の所見を伺う。</li> <li>4 超高齢社会、人口減少を見据えた市政運営の基本的考えを伺う。</li> </ol>
市長	市町村合併について	鹿島市・太良町との合併は考えられないか伺う。
市長 教育長	県立高校の再編について	市内にある2つの県立高校の存続について、考えを伺う。
市長	下水道事業について	下水道事業未整備地区の今後の取組みを伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年2月19日

通告者(議席番号 9 番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市長再選後の政策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市政方針（ビジョン）を示すべきと思うが如何か</li> <li>② 選挙公報（リーフレットも同じ）に記載の政策の具体策を問う</li> <li>③ 具体的政策に伴う予算化の方針を問う</li> <li>④ 政策発表会が開催された事についての意見を聞く</li> </ul>
市長	市営住宅建設について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 入居希望者に対応できているか</li> <li>② 老朽化住宅が多いが、入居者また入居希望者の満足度は如何か</li> <li>③ 市営の集合住宅を作るべきではないか</li> <li>④ 市民の問い合わせ窓口がわかりにくいので改善すべきではないか</li> </ul>
市長 教育長	高校の再編成計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 県立高校再編計画の状況について伺う</li> <li>② 嬉野市民への説明会の内容は如何だったか</li> <li>③ 市民への説明が不十分であったと思うが、今後の嬉野市民への説明会の対応はどのようなか</li> <li>④ 佐賀県は人口減少に伴う高校の統廃合の再編成計画であるが、現在の学校の運営方法の検討が先ではないか</li> <li>⑤ 高校再編計画への嬉野市としての対応について <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校再編に対する嬉野市として望ましい姿を検討するために市民関係者との協議会等の設置の予定はあるか</li> <li>・佐賀県へ嬉野市としての考えを提言すべきではないか</li> </ul> </li> </ul>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年2月19日

通告者(議席番号 7番)

山口 忠 孝

嬉野市議会議長 様

記

NO .1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	商店街再生について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 商店街の空き店舗調査の進捗状況はどうなっているか。</li> <li>2 どのような商店街をめざすのか。</li> <li>3 商店街の賑わいを取り戻すにはしっかりとした戦略が必要だと思いがいかか。</li> </ol>
市長 教育長	ICT教育と教育について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「世界へ羽ばたく人材育成のため小中学校のICT教育機器を整備し、英語教育を強化します。」と公約の中にあるが、具体的にどのような内容なのか。また整備の開始及び期間はどれくらいになるのか。</li> <li>2 教育の真の目的は何と考えておられるのか。</li> </ol>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年 2月 20日

通告者(議席番号 11 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市政運営について	<p>日本経済は緩やかな回復基調にあり、地域経済も以前よりは好転しているが、4月の消費税引き上げ後の景気減退も予測され予断を許さない状況にある。このような地域経済動向の中で発足する今期4年の市制運営については、着実に成果を出すことを期待されている。特に観光や農業などの基幹産業の振興、歴史と自然など地域資源を活用した経済活性化による地域浮揚策が求められている。</p> <p>(1) 今後の財政収支の推移展望をうかがう                  (2) 財政収支の健全化に向けた施策                  (3) 今後取り組む大型事業と事業計画及び事業費について                  ①新幹線周辺整備計画                  ②農集排事業と公共下水道事業                  ③耐震改修促進法改正による耐震対策緊急促進事業</p>
市長 教育長	街なみ環境整備事業について	<p>○事業概要と進捗状況について                  ①道路、小公園、広場等の地区施設                  ②地区防災施設                  ③生活環境施設等</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 2月 21 日

通告者( 議席番号 15番)

織田菊男

嬉野市議会議長 様

NO

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的に)
市長 教育長	嬉野市の人口減対策について	1 嬉野市の人口の年齢別構成を伺う。 2 人口減に対して現在取り組みをされているか。 3 今後の人口減の見込みとその対策を伺う。
市長	農商工連携について	1 嬉野市の農産物の加工、販売を行う農商工の連携は行われているのか。また、助成金等はあるのか。 2 今後、嬉野市で取り組んだ場合、どのような農産物が考えられるのか。
教育長	小、中学校の土曜日開校について	1 嬉野市の現状と今後の開校についての考えを伺う。 2 土曜日の開校と学力の関係はどう考えているか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年2月24日

通告者(議席番号 6番)

辻 浩一

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	選挙結果についての所感について	嬉野市として初の選挙となり激戦の末再選を果たし、信任を受けた現在の心境と今後四年間の抱負を伺う。
市長 教育長	マニフェストの内容について	① 美しい山・水・風景を守ることに ② 6次産業の創造・育成に ③ 新・感・鮮なまちづくりに ④ 国際教育ナンバーワン宣言に ⑤ 若者交流大作戦に ⑥ 観光大戦略に ⑦ 世界に通用する新ブランドづくりに
市長	市道の維持改良について	① 街宣を通じて市内をくまなく回られたと思うが、周辺部の市道についての所感を伺う。 ② 防災の意味で整備が必要な路線があるのではないか。

# 一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて嬉野市議会会議規則題6 1 条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年 2月24日

通告者 (議席番号 12 番) 大島恒典

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市政運営について	市長3期目を迎えられて、今後の市政運営の重点課題として取り組まれる施策を伺う。
市長	老朽施設の今後について	9月議会において公共施設の保守管理について質問したが、その後の取り組みについて嬉野庁舎及び嬉野公民館については、築50年以上を経過しており早急な対応が求められると思うが、市長の見解を伺う。
市長	空家バンク制度について	現在の取り組み状況について伺う。
市長	里山保全について	里山は、嬉野市においての財産であり資源であるが、近年の林業従事者の減少や、耕作放棄地の増加による荒廃状況は非常に危惧される。困難な問題ではあるが、今後どのように考えているのか伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 2 月 24 日

通告者( 議席番号 13 番) 梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地域包括ケアシステムについて	<p>2025年以降、団塊の世代が75歳を超える。日本は未曾有の超高齢化社会を迎えることになる。それは本市にとっても同様で現在でも高齢化率28%を超えており今のうちから対策を講じておくべきと考える。</p> <p>①市長は自らの政策集の中に「日本一の笑顔あふれる福祉と健康の街を目指す」と掲げられているが具体的にはどのようなことなのか伺う。</p> <p>②地域包括ケアシステムについて、嬉野市としてどのように取り組んでいくのか伺う。</p> <p>③介護施策は施設整備も大事だが今後は在宅での介護環境整備の必要性が高まると考えるがその対策を伺う。</p> <p>④これからはますます地域医療と介護の連携が必要となってくるがこの点に対する考え方を伺う。</p> <p>⑤これまで認知症対策については、認知症に対する意識改革や予防啓発、家族へのケア等を提案してきたが、その取り組みについて伺う。(認知症サポーター養成講座、医療機関との連携)</p>
市長	がん治療助成制度について	<p>県では、がん治療先進医療費助成金制度を活用し重粒子線がん治療等に備えている。嬉野市独自の制度の制定に取り組むべきではないか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	「動物の愛護及び管理に関する法律の改正」について	これまで提案してきた野良猫対策の取り組みと今回の法改正による現場での対応について伺う。

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 2月 24日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

## 記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市内での結婚式に対する補助及び定住促進奨励金等について	<p>① ここ数年、市内在住者から佐賀市内の結婚式場に招待される事が多いと感じている。 式場の企業努力も承知しているが市内の旅館ホテル等に於いても遜色のない演出、サービスが行われていることも経験している。 式の誘致と言う観点から「市内での結婚式に対する補助金」の新設を検討してはどうか。</p> <p>② 若者が住みやすい町と感じて貰えるように、補助金等の情報の提供を従来の方法から一步踏み込み、工業団地の各企業を訪問して、人事労務担当者とも定期的に情報提供等行う必要があると考えるがどうか。</p>
市長	文化振興課の設置について	<p>① 市長公約の中に嬉野市の素晴らしい歴史、文化芸術、芸能を後世に引き継ぐために「文化振興課」を設置し、政策の一元化を行うとあるが、それぞれの場面で、やりきる側(ハード面)と支える側(ソフト面)とで一对と考えるが具体的にはどう言った所から取り組む考えか。</p> <p>② 文化芸術、伝統芸能などは、資金的また後継者問題などに直面されており各団体の交流や話し合いが急がれると聞いているが、他市の取り組み等早速に情報収集、調査してはどうか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 2 月 25 日

通告者( 議席番号 16 番)

西村 信夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	市長のマニフェスト「政権公約」と市政運営について	<p>今回の市長選、合併後8年で初の選挙戦。観光客減少や長引く不況で疲弊する地場産業の再生が問われた選挙であった。</p> <p>以下、市長のマニフェストを問う。</p> <p>① 選挙戦を終えて、これからの市政運営についての所見を伺う。</p> <p>② 新幹線駅開業に伴うコンベンション施設の整備について、具体的に伺う。</p> <p>③ 企業誘致を積極的に行い、今後4年間で500人以上の雇用増加を目指すとするが、どのような企業の誘致を考えているのか。</p> <p>④ 商店街の店舗リニューアルを積極的に進める具体策を伺う。</p>
市長	農業問題について	<p>TPP交渉は聖域確保へ正念場を迎え、政府は重要5品目の一部で譲歩の動きを見せている。関税を維持するとしていた「農産物の重要品目」を米側は、日本に関税撤廃の原則を重ねて要求している。</p> <p>① 重要5品目などの聖域の確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないとした国会決議もある。交渉に向けて市長の見解を伺う。</p> <p>② 新たな米政策、経営安定対策の概要を伺う。</p> <p>(1)米の支払い交付金について</p> <p>(2)日本型直接支払制度(多面的機能支払)について</p> <p>(3)米政策の見直しについて</p>
市長	消防団員の処遇改善について	<p>① 国は消防団員一人当たり年額報酬3万6500円、1回の出勤当たり7千円の手当を支払うとして、自治体に渡す地方交付税の額を算定している。嬉野市の団員「平均年額報酬」と1回の出勤手当はいくらか。</p>

市 長	農業集落排水事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 五町田・谷所地区の接続状況と接続推進の取り組みを伺う。</li> <li>② 汚泥を有機肥料として農地還元されているが、現状と今後の計画を伺う。</li> <li>③ 大草野、久間地区、未整備地区の整備計画を伺う。</li> </ul>
市 長	職員給与減額「復元」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 昨年7月から職員の給与を月平均3,077円減額した。時限措置として25年度限りと思うが、市長の見解を伺う。</li> <li>② 削減した財源は地域の安全・安心に役立てる事業をされたと思うが、具体的に伺う。</li> </ul>

様式1号

# 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成26年2月25日

通告者 (議席番号 8番)

田中平一郎

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長	嬉野市商店街の活性化について	<p>現在、嬉野市の商店街において、観光客の減少と、大型店舗の進出により商店街の活気が落ち込んでいるように思われる。商店街を中心にあつたか祭り等色々なイベントを思案され、観光客を呼び込むために、努力されている。お客様の減少で売り上げが伸び悩む中、本市の商店街が、活気を取り戻すためには、何らかの対策を講じる必要があると考える。</p> <p>① 商店街への補助金はどのように生かされているのか。また、活性化を図るため補助金を増額する考えはないか。</p> <p>② 以前も取り組まれた嬉野市の商店街しか使えないプレミアム商品券を発行するなどの支援はできないか。</p>
市長	介護・福祉について	<p>現在、本市でも高齢化社会が進んでいるおり、NPO 法人を中心とする老人ホーム・宅老所・地域共生ステーション等、地域の高齢化に対する支援などを行っている。現在の老人ホームは、満室状態で入所待ちが200人位と聞くが、今後は施設の増設が必要と考える。</p> <p>① 今後、高齢者が増えていく中で、どの様な対策を考えているのか。</p> <p>② 市として宅老所を増設するための支援は考えられないか。</p>

## 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 2月 25日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	農業問題について	<p>市長選挙にあたり2期8年の実績をもとに、これからの市政運営についての政策的な公約（マニフェスト）を作成されたと思うが、以下市長の考えを伺う。</p> <p>①農業の振興策については、後継者不足が深刻な問題であるがどのように取り組むのか。</p> <p>②6次産業化の推進については、今後どのように取り組むのか。</p> <p>③うれしの茶交流館建設については、土地取得等の問題で進展していないが、今後どうするのか。</p> <p>④うれしの茶については、5年連続の農林大臣賞受賞ということでブランド力は向上してきた。販売促進に向けた取り組みを今後どうするのか。</p>
市長	観光・商工問題について	<p>①シーボルトの湯・湯遊広場を中心に民間企業の努力もあり、街中を散策する観光客は増加しているように感じられるが、今後の展開をどう考えているか。</p> <p>②嬉野本通りの活性化策については、どう考えるのか。</p> <p>③スポーツ合宿を進めるためには、それなりの施設整備が必要になると考えるが、どうするのか。</p> <p>④新幹線駅開業に伴うコンベンション施設整備の考え方を伺う。</p> <p>⑤源泉の集中管理については、今後どう取り組むのか。</p> <p>⑥首都圏内での販売拠点整備の具体的な考えを伺う。</p>
市長 教育長	教育問題について	<p>①ICT教育については、電子黒板の導入やタブレット端末を利用した授業の充実が考えられるが、具体的な考えを伺う。</p> <p>②全国的に土曜授業に取り組まれる学校が増えているが、市長及び教育長の考えを伺う。</p> <p>③市内小中学校においては、前期・後期の2学期制に取り組まれているが、以前の3学期制に戻す考えはないのか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26年 2月 25日

通告者( 議席番号 3 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	街頭防犯カメラについて	<p>これからの嬉野市も景気回復により観光のお客様も増加していくものと期待している。</p> <p>しかしながら、テレビ等の報道等で無差別傷害事件も多く報道されている。そこで市民や観光客の安全確保は第一に考えなければならないが、市内において街頭防犯カメラの設置はどうなっているのか。</p>
市長	嬉野町本通りの公衆トイレについて	<p>嬉野町の本通りではたくさんのイベントが行われているが、現状の本通りに設置してある公衆トイレの数でイベントに参加されたり、観光で来られたお客様方の使用頻度に対して少ないのではないかと思います。そこで次のこと伺う。</p> <p>① 本通りの公衆トイレの増設、若しくは何らかの対処を考えているのか。</p> <p>② 民間と連携し、民間のトイレを利活用することは考えられないのか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 2 月 25 日

通告者( 議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1 学童保育について	1 放課後健全育成事業について ① 平成 24 年度と本年度の変わった点は何か。 ② 現況と課題は何か。 ③ 平成 26 年へ向けて課題の対策はどのように取り組むのか。  2 「放課後児童クラブの質の向上」について ① 放課後児童クラブが佐賀県放課後児童クラブガイドラインに沿って運営されているか。 ② 指導員の身分保障と資質向上のための本市の取り組みを伺う。 ③ 特別に支援の必要な児童及び家族への対応はどのようにしているか。  3 子ども・子育て支援新制度について ① 本市の子ども子育て会議の進捗状況を伺う。 ② 放課後児童クラブの基準に関する専門委員会報告書についての市長の所見を伺う。 ③ 保育緊急確保事業への取り組みの計画があるのか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 26 年 2 月 25 日

通告者(議席番号 1 番)

生田 健児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	これからの吉田地区の観光について	<p>以前より嬉野市観光において温泉、お茶、焼き物は主要なコンテンツであったが実際には温泉、お茶と焼き物ではその比重において片寄りがあるように感じる。</p> <p>また最近では納戸料の百年桜など新しい観光名所もでき桜目的の観光客も年々増加している。</p> <p>①市長はこれから嬉野市観光において吉田地区の位置付けはどのように考えているのか。</p> <p>②他地区の観光コンテンツと、どうリンクさせていくのか。</p> <p>③PR はどういう形で行っていくのか。</p> <p>④これから吉田地区の観光地をどう整備していくのか。</p>





質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	5 教育問題について	<p>2 障害者福祉サービスについて</p> <p>① 障害者福祉サービスを受けるために2015年から必要となる「サービス等利用計画」の作成状況はどうか。</p> <p>3 高齢化社会への対応について</p> <p>① 本市の人口、また高齢化率の今後の推移はどうか。</p> <p>② 老人クラブへの加入状況と、加入増加に向けての対策は考えているか。</p> <p>1 「日本語教育」について</p> <p>① 鳥栖市は、2015年度から「日本語」の教科化を進めている。このことに対する考え方はどうか。</p> <p>② 導入に向けての問題や課題はどのようなことが考えられるか。</p> <p>2 読書教育について</p> <p>① 本市における小・中学生の読書の状況と司書の配置はどうか。</p> <p>② 読後の動いた心を文章にして、思考と表現を練る読書感想文を書くことも極めて大事である。このことをより推進していくべきではないか。</p>